QualitySoft SecureStorage Chatオプション

ユーザーマニュアル

Version 1.0

QualitySoft

2018年12月7日

目次

1. 「QualitySoft SecureStorage Chat オプション」のご紹介 4

2. PC アプリケーション 5

2.1. 動作環境 5

2.2. インストール 5

2.3. ログイン 8

2.4. 組織図 9

2.5. トーク 10

2.5.1. トークルーム一覧 12

2.5.2. トークルーム 13

2.5.3. メッセージ送信 14

2.5.4. ファイル転送 15

2.5.5. ファイルダウンロード 16

2.6. スクラップ 17

2.7. お知らせ 18

2.8. その他 19

2.8.1. プロフィール 20

2.8.2. ステータス 21

2.8.3. ファイル BOX 21

2.8.4. 一般設定 22

2.8.5. 詳細設定 23

2.9. メニュー 24

2.9.1. 新しいトーク 24

2.9.2. 設定 24

2.9.3. QSSC 情報 25

2.9.4. ログアウト 25

2.9.5. 終了 25

2.10. タスクトレイアイコン 25

1. 「QualitySoft SecureStorage Chatオプション」のご紹介

「QualitySoft SecureStorage Chatオプション（以下、QSSC）」は、QualitySoft SecureStorageとのシームレスな連携により、社内の情報共有・ファイル共有を効率化するビジネスチャットです。

QSSCは安全で確実なリアルタイムコミュニケーションを実現するために豊富な機能を備えています。 情報漏えいリスクを回避し、スムーズに情報共有ができるため日々の業務効率アップにつながります。

QSSCは優れた操作性に加え、法人利用に欠かせないセキュリティ機能を搭載しています。

パスワードやファイル保存の暗号化、キャッシュ削除、他のアプリからの閲覧制限等の標準セキュリティ機能に加えて、不正アクセス対策として、IPアドレス制限、デバイス認証、アカウントロックなどの高度なセキュリティ機能も用意しているので、安全かつ安心にチャットがご利用いただけます。

2. PCアプリケーション

2.1. 動作環境

QSSCのPCアプリケーションの動作環境は以下の通りです。

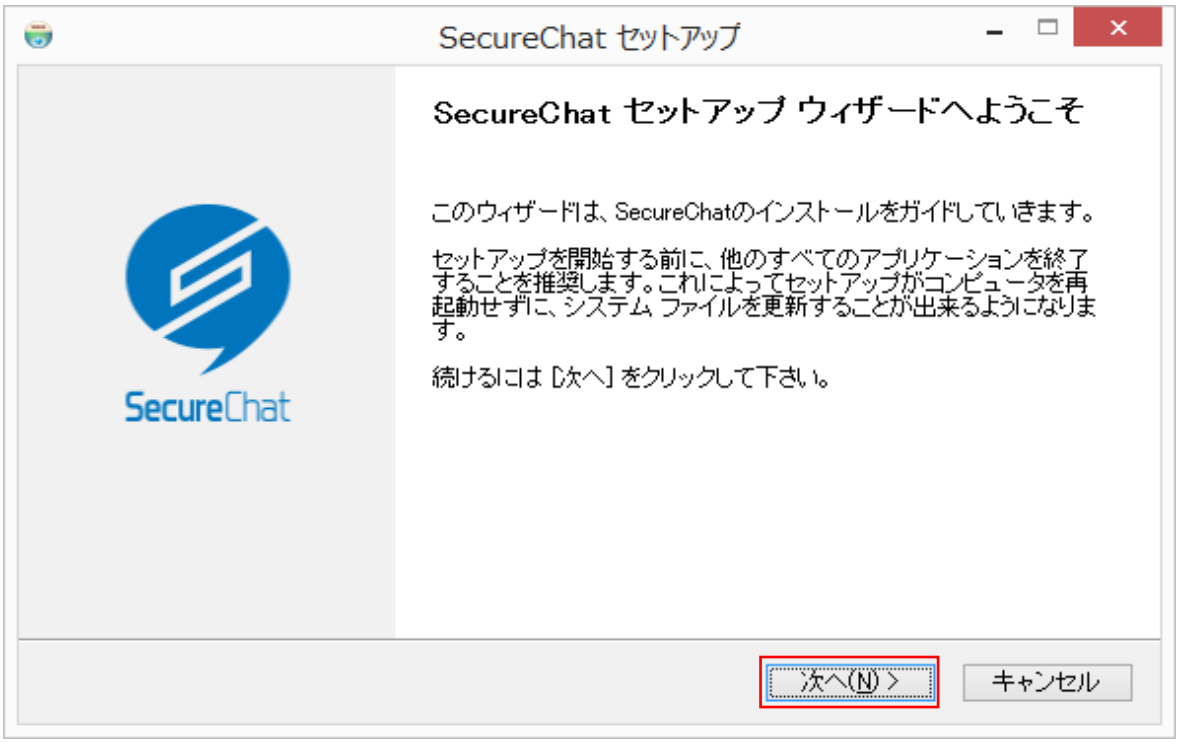
	環境
OS	Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 (32 / 64bit 両対応)
CPU	Intel Core 2 Duo 1.0GHz以上（2.0GHz以上推奨）
メモリ	4.0GB以上
ストレージ	100MB以上
ディスプレイ	1,024×768ピクセル以上
インターネット接続	ADSL以上のブロードバンド
通信プロトコル	TCP/IP
使用ポート番号	80, 443, 30030

2.2. インストール

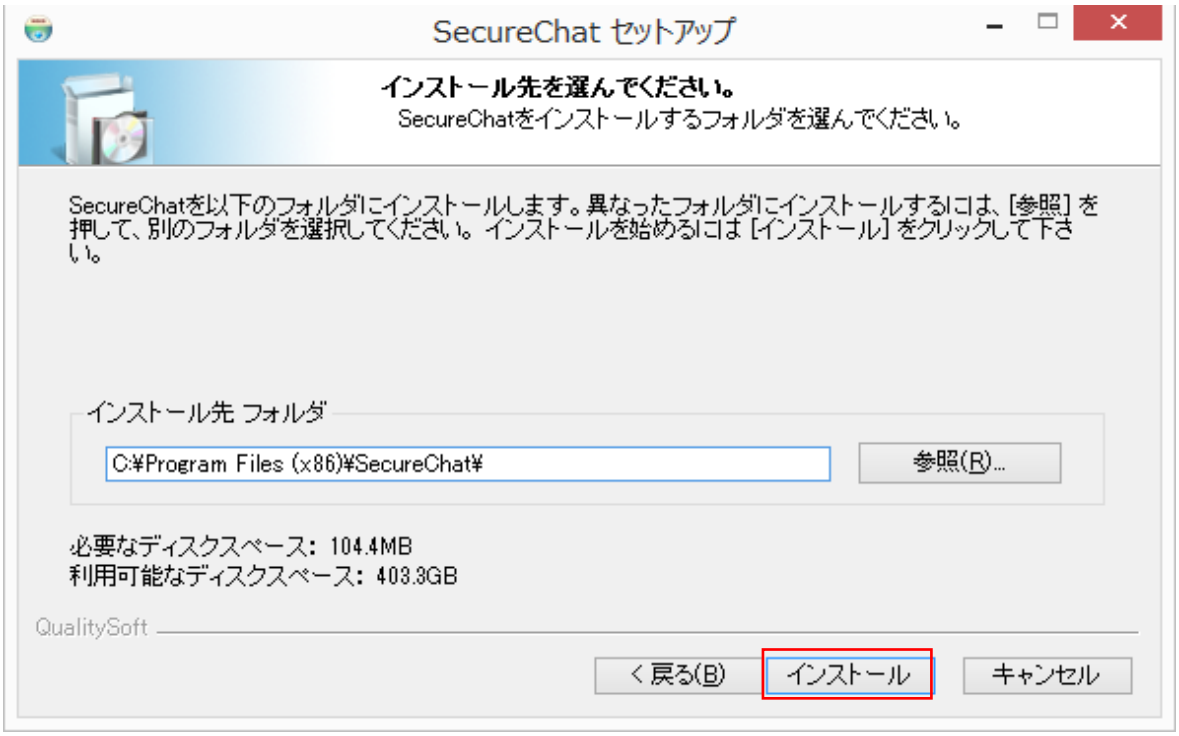
1. SecureStorageのWebページから QSSC インストールファイルをダウンロードします。
(https://www.qualitysoft.com/product/securestorage/application_download)

2. ダウンロードが完了したら、 [SecureChat_Setup] ファイルをダブルクリックします。

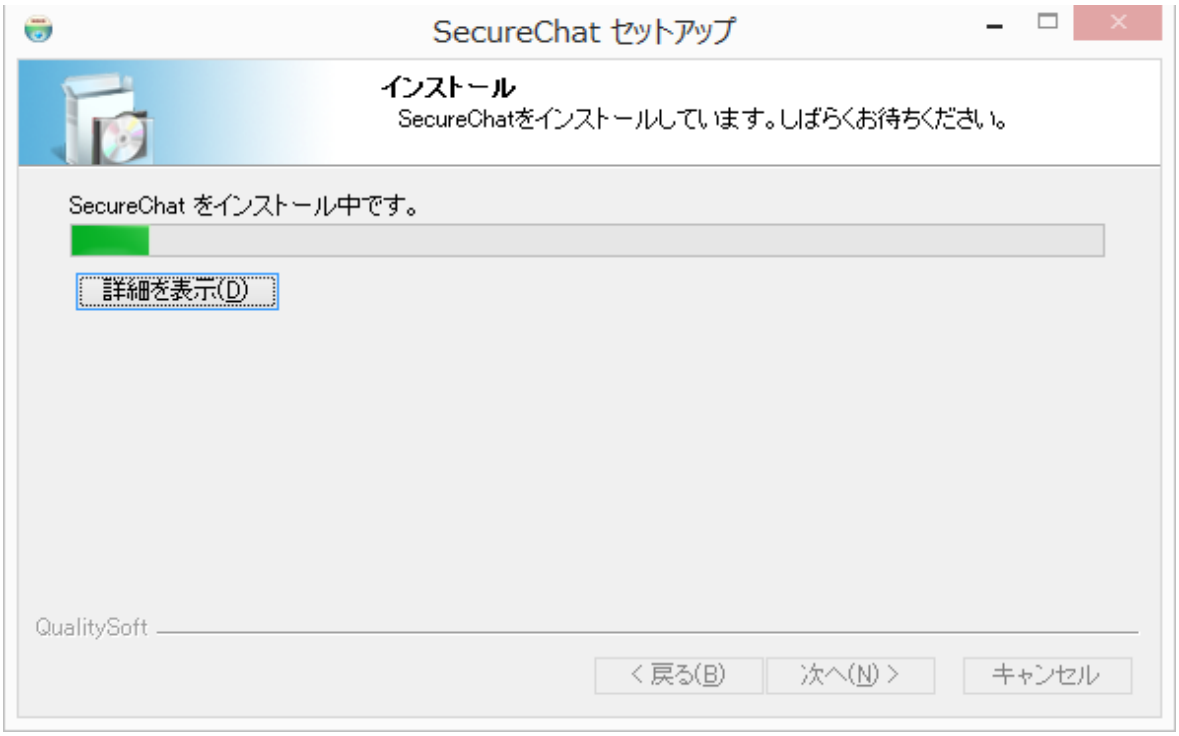
3. セットアップウィザードが表示されたら「次へ」をクリックします。



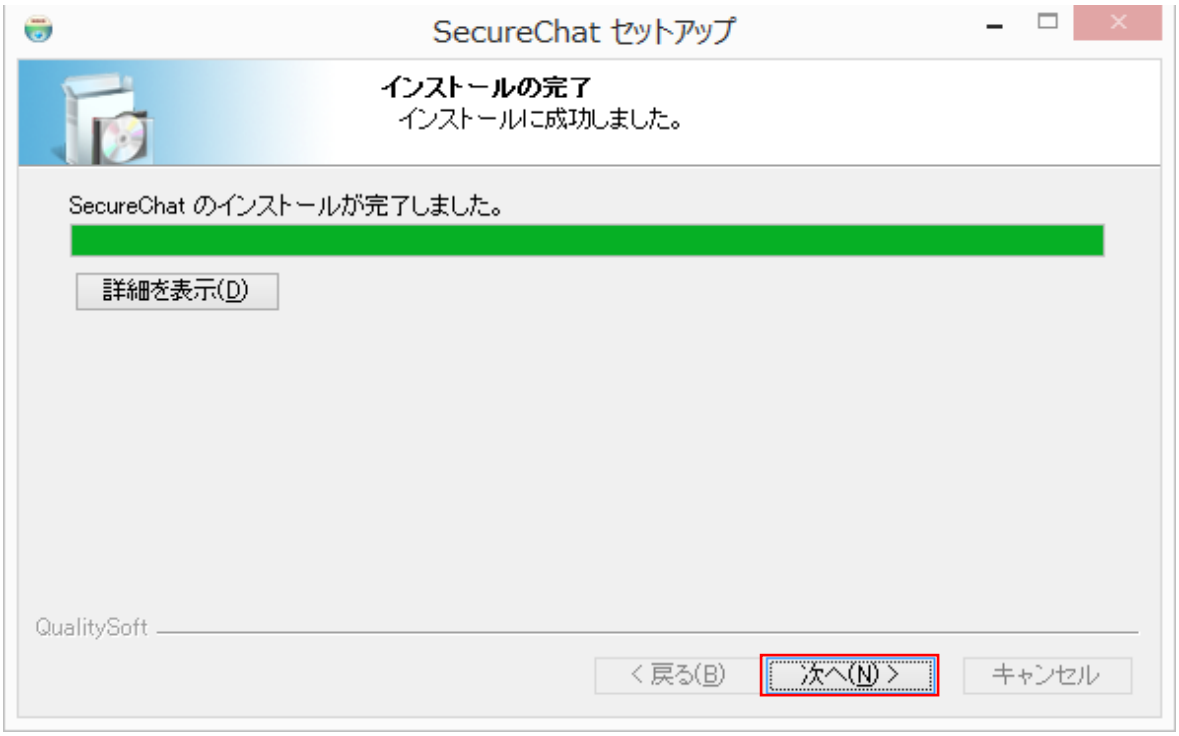
4. QSSCのインストール先フォルダを指定します。



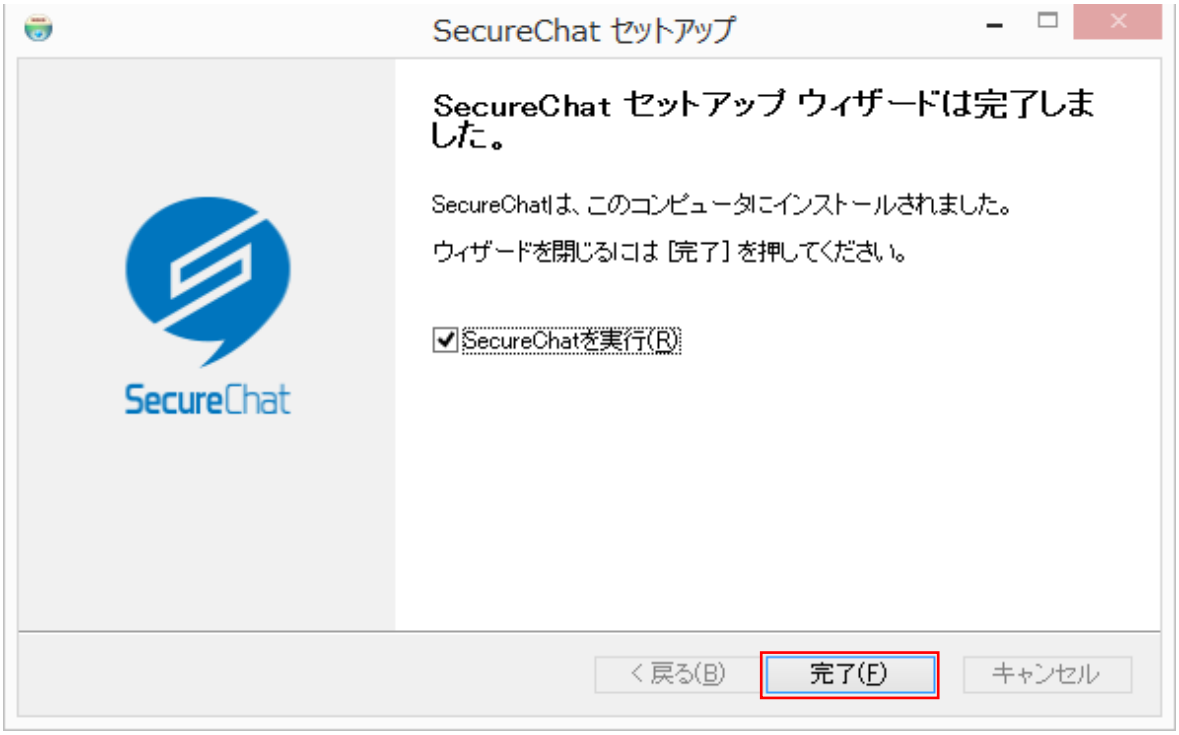
5. インストールを実行します。



6. インストールが完了したら［次へ］をクリックします。

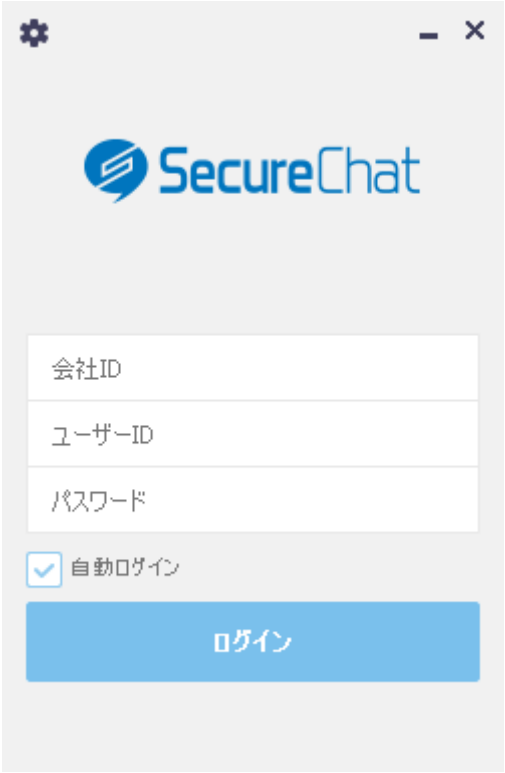


7. インストール完了確認ウィンドウが表示されたら［終了］ボタンをクリックしてインストールを終了します。



2.3. ログイン

以下の情報を入力してログインします。プロキシサーバーを使用している場合は、【2.8.5　詳細設定】を先に行ってください。



項目	説明
会社ID	会社固有のIDを入力します。
ユーザーID	管理者から付与されたIDを入力します。
パスワード	管理者から付与されたパスワードを入力します。
自動ログイン	チェックを入れてログインすると、それ以降、QSSCを起動した際に自動的にログインするようになります。(自動ログインは　設定画面でも設定可能です。)

ログインすると、タスクトレイにアイコンが表示されます。

2.4. 組織図

ログインすると、組織図のタブが表示されます。

① 検索ボックス：ユーザーの名前や部署名で検索することができます。
② 会社名：会社名と、総ユーザー数を表示します。
③ グループ名：グループ名、所属するユーザー数、所属するユーザーを表示します。
グループ名をクリックすることで、ユーザーリストの表示／非表示を切り替えることができます。

(：ユーザーリストを表示 / ：ユーザーリストを非表示)

④ ユーザー名：プロフィール画像、名前、ひとことを表示します。
⑤ ユーザー名を右クリックすると、メニューが表示されます。(トークする、情報表示)

2.5. トーク

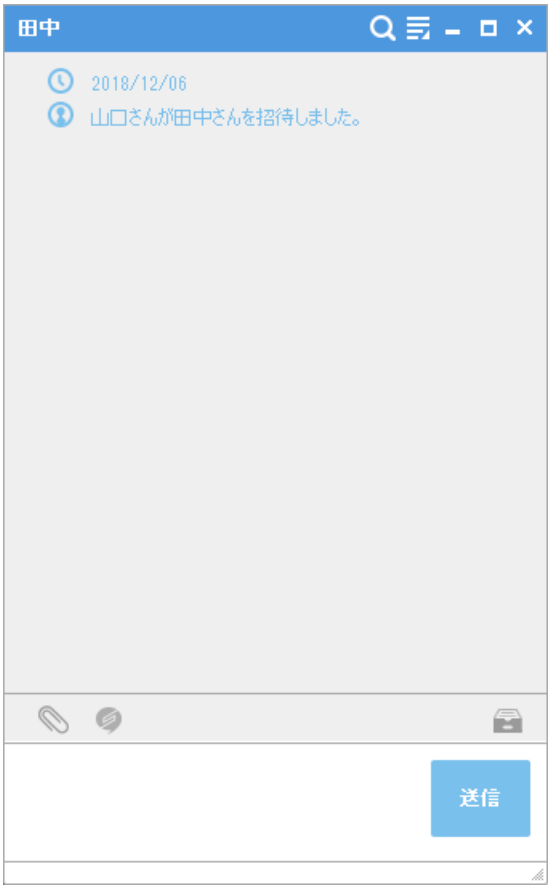
トークをするには、トークルームを作成する必要があります。トークルームは以下の方法で作成することができます

■1:1トーク(新規トークルーム)

1. トークをするユーザーをダブルクリック

2. トークをするユーザーを右クリックし、「トークする」を選択

3. メニューアイコンから「新しいトーク」を選択し、相手を選択

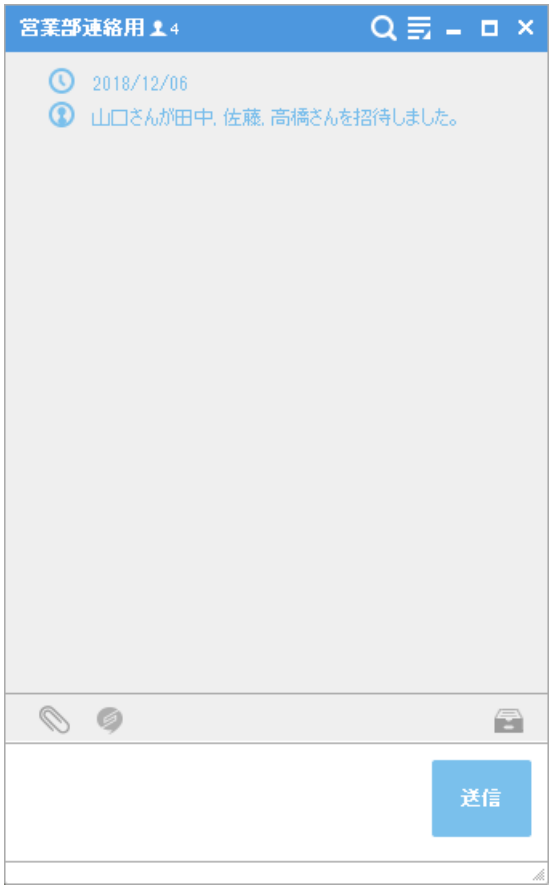


■グループトーク(新規トークルーム)

1. メニューアイコンから「新しいトーク」を選択し、相手を選択し、トークをクリックします。

トーク名を入力すると、トークルーム名に設定されます。

相手を選択する時に、グループ名をクリックすることで、グループ全体をワンクリックで選択できます。



2.5.1. トークルーム一覧

既存のトークルームは「トーク」タブに表示されます。トークルームはメッセージの受信日時が新しい順に表示されます。

トークルームの参加者のプロフィール画像／トークルーム名／最新メッセージ／送信日時が表示されます。

・新着メッセージがある場合、「トーク」タブに、Nマークが表示され、トークルームの右側に未読メッセージの件数が表示されるため、新規メッセージがあることが瞬時にわかります。

・各トークルームを右クリックすると、トークする／トーク名の変更／通知を無効にする／退室する」を選択できます。

2.5.2. トークルーム

① トークルーム名をクリックすると、トークルームに参加しているユーザーの一覧が表示されます。

② メッセージの送信時刻が表示されます。
自分が送信したメッセージの場合、送信時刻の上に既読のユーザー数が表示されます。

③ 招待する：現在のトークルームに、参加者以外の別のユーザーを招待するときに使用するメニューです。クリックすると対象を選択できる組織図ウィンドウが開きます。
※ 1:1 トーク中、第３者を招待した場合、新しいトークルームが開設され、グループトーク中に第3者を招待した場合は既存のトークルームが維持された状態で招待者のみ追加参加することになります。

④ トーク名の変更：トークルーム名を変更できます。

⑤ 通知を無効にする／有効にする：このトークルームの通知を無効または有効に切り替えます。通知を無効にしたトークルームは名前(ルーム名)の横に アイコンが表示されます。

⑥ トークを保存する：トークルームの内容をテキストファイル(.txt)で出力します。

⑦ ピン留めする：このトークルームを「トーク」タブで上位に固定表示されます。

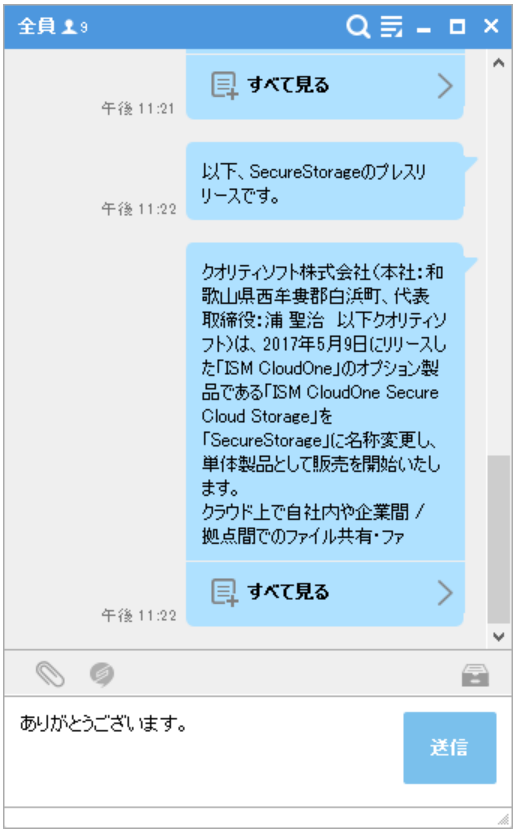
⑧ 退室する：このトークルームから退室します。退室すると、「トーク」タブから削除され、これまでのメッセージは見られなくなります。

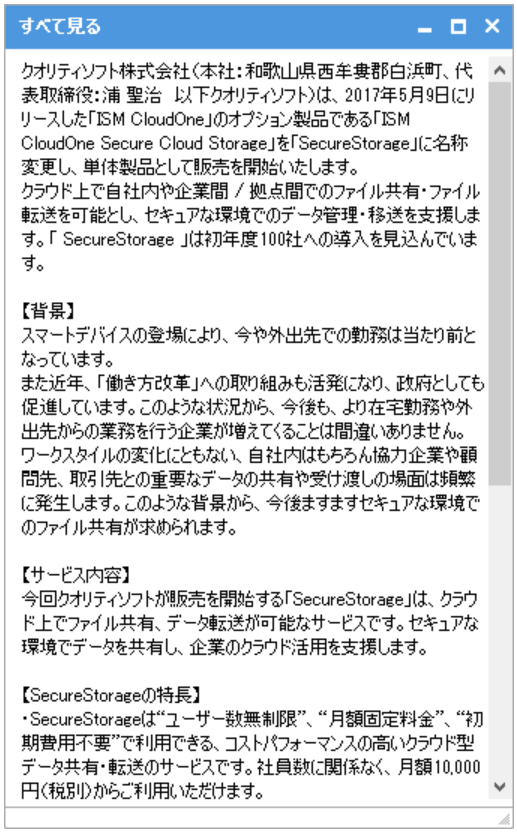
2.5.3. メッセージ送信

メッセージは、入力ボックスに入力し、「Enterキー」を押すだけで簡単に送信できます。

メッセージ内で改行をする場合は「Shift＋エンターキー」でできます。

メッセージが長くなる場合、一部が表示されます。全体を見る場合は「すべて見る」をクリックすると、別ウィンドウが開きます。「すべて見る」のウィンドウでは、「Ctrlキーを押しながらマウスのホイールを動かす」ことで、拡大または縮小ができます。





2.5.4. ファイル転送

トークルームからファイルをアップロードして転送します。

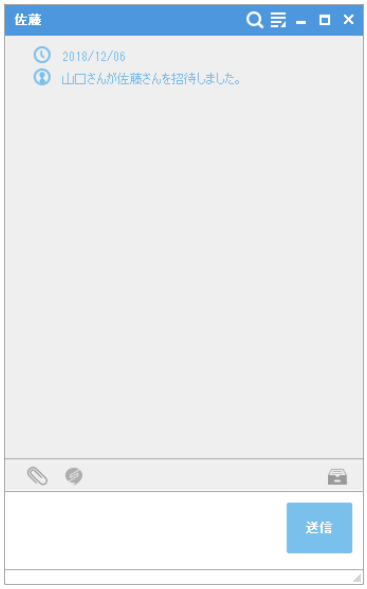
1. トークルームで をクリックすると、Windowsエクスプローラーが開き、アップロードしたいファイルを選択し、[開く]をクリックすると、トークルームにファイルが転送されます。

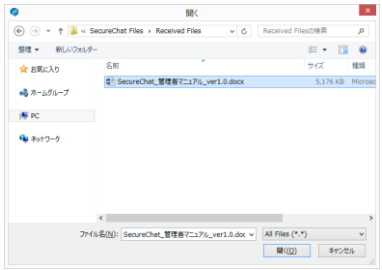
- マウスのドラッグ＆ドロップでもファイル転送ができます。
- フォルダは転送できません。
- 10MB以下の画像ファイルはサムネイルが表示され、それ以外のファイルは拡張子のアイコンが表示されます。
- 1ファイル200MBまで転送することができます。

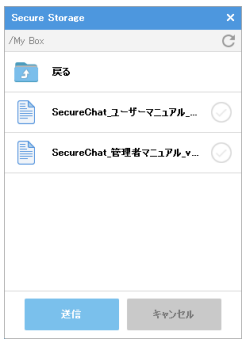
※ アイコンをクリックするとSecureStorage上に保存されているファイルを転送できます。

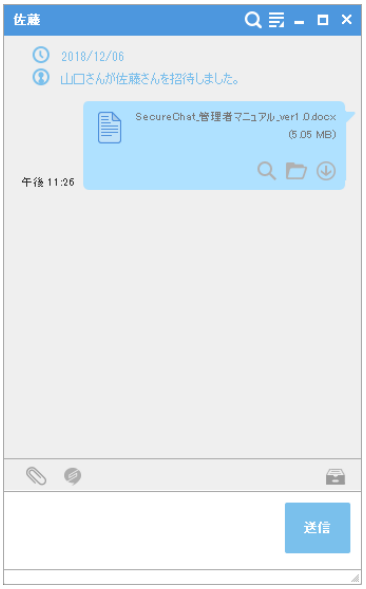
2. ファイルの転送中にキャンセルをした場合や、ネットワークの問題で転送に失敗した場合は、 アイコンが表示されます。

アイコンをクリックする事で、ファイルの再送または削除を選択できます。









2.5.5. ファイルダウンロード

1. トークルームにアップロードされた画像ファイルのサムネイルをクリックすると、イメージビューアが表示されます。

・詳細情報 ： イメージビューアで アイコンをクリックすると指定したイメージファイルの詳細情報を確認できます。
(ファイル形式、容量、 解像度、送信者、日付)

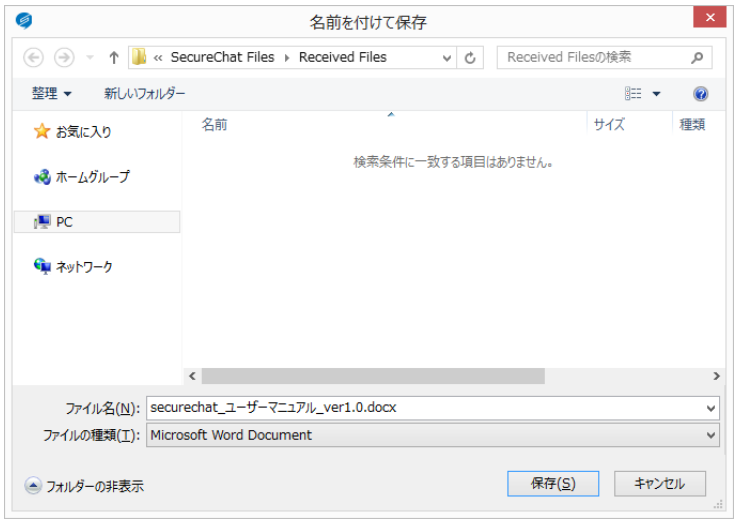
・ダウンロード ： イメージビューアで ボタンをクリックすると指定したイメージファイルをダウンロードできます。

2. 10MB以上の画像ファイルおよびその他のファイルは、ファイル名／容量が表示されます。

・ファイルの アイコン をクリックし、保存先を指定するとダウンロードができます。ファイル下段の アイコンをクリックすると、保存先のフォルダが開きます。

・ アイコンをクリックすると、設定で指定したダウンロード先のフォルダが開きます。

(デフォルトはC:¥Users¥%USERNAME%¥Documents¥SecureChat Files¥Received Filesです。)

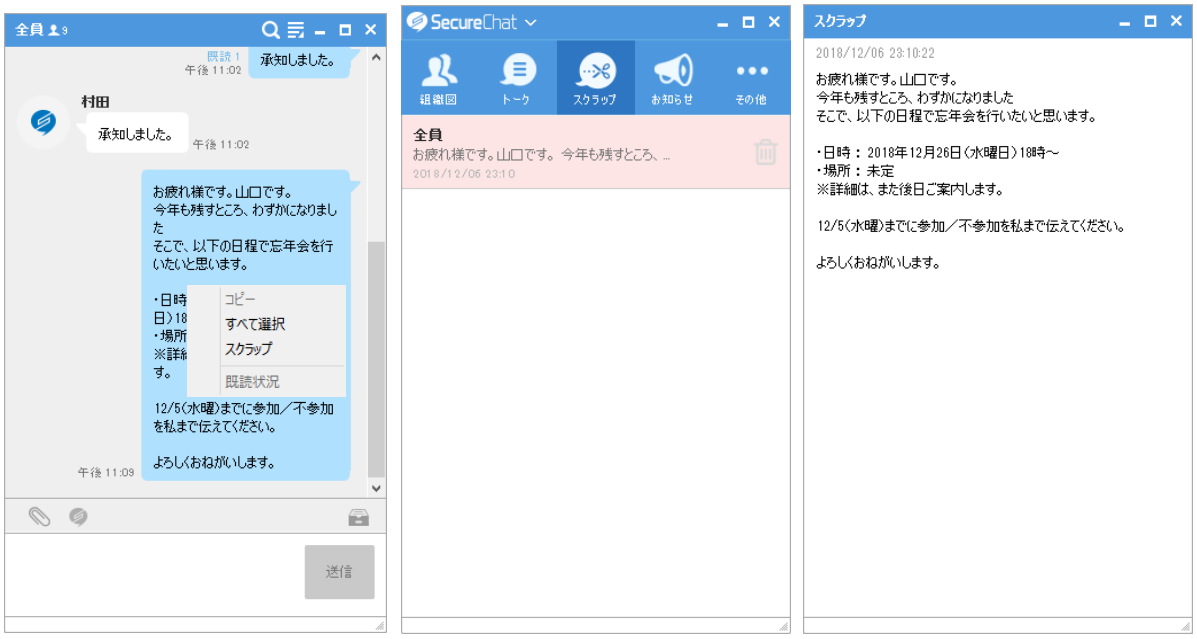


2.6. スクラップ

トークの内容をスクラップとして保存することができます。

メッセージを右クリックし、「スクラップ」をクリックします。そうすると、「スクラップ」タブに追加されます。

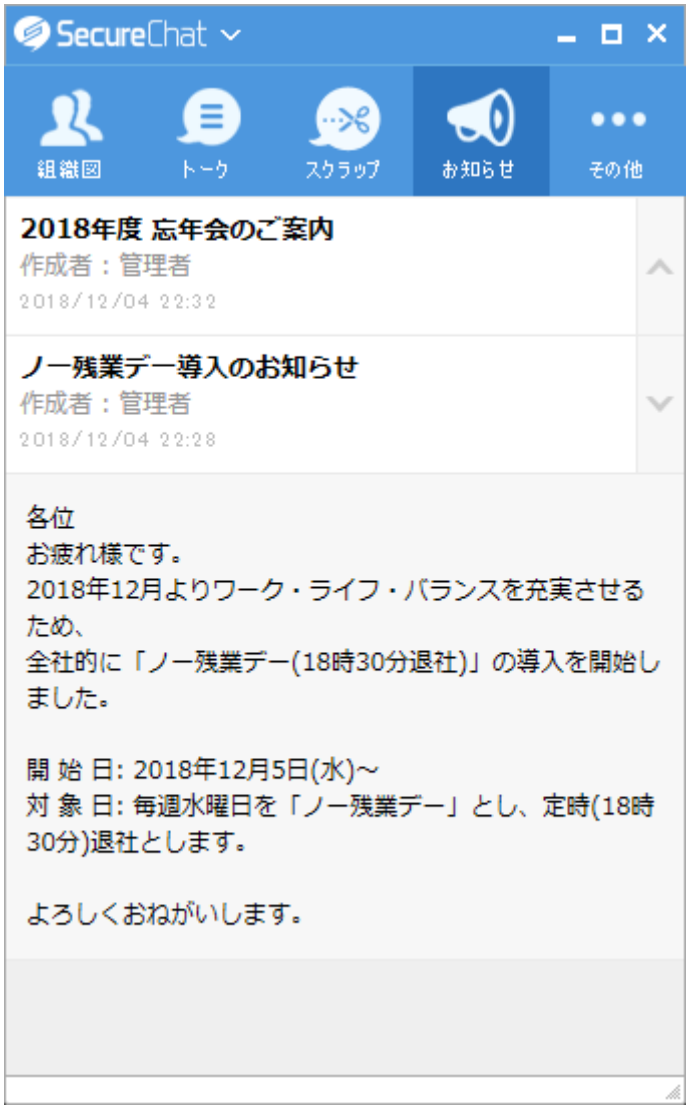
クリックすると詳細を確認することができます。



2.7. お知らせ

管理者から送られてきた、お知らせを確認することができます。

お知らせタブをクリックするとお知らせの一覧が表示され、クリックすると詳細を確認することができます。



2.8. その他

「その他」タブでは、プロフィール／ステータス／ファイルBOX／設定を確認することができます。

2.8.1. プロフィール

「プロフィール」をクリックすると、プロフィール画面が表示されます。

1. プロフィール画面では、ひとこと、ユーザーID、電話番号、メールアドレス、部署／役職を確認することができ、「変更」をクリックすると、プロフィール編集画面が表示されます。

2. プロフィール編集画面ではプロフィール画像、ひとこと、電話番号、メールアドレスを変更することができます。

① プロフィール画像：画像をクリックするとWindows エクスプローラーが開き、選択したファイルに変更することができます。(jpg, jpegファイルのみ対応)

② ひとこと：ひとことは20文字まで登録でき、変更するをクリックすると反映されます。

③ 電話番号：電話番号を入力し、変更するをクリックすると反映されます。

④ メールアドレス：メールアドレスを入力し、変更するをクリックすると反映されます。

2.8.2. ステータス

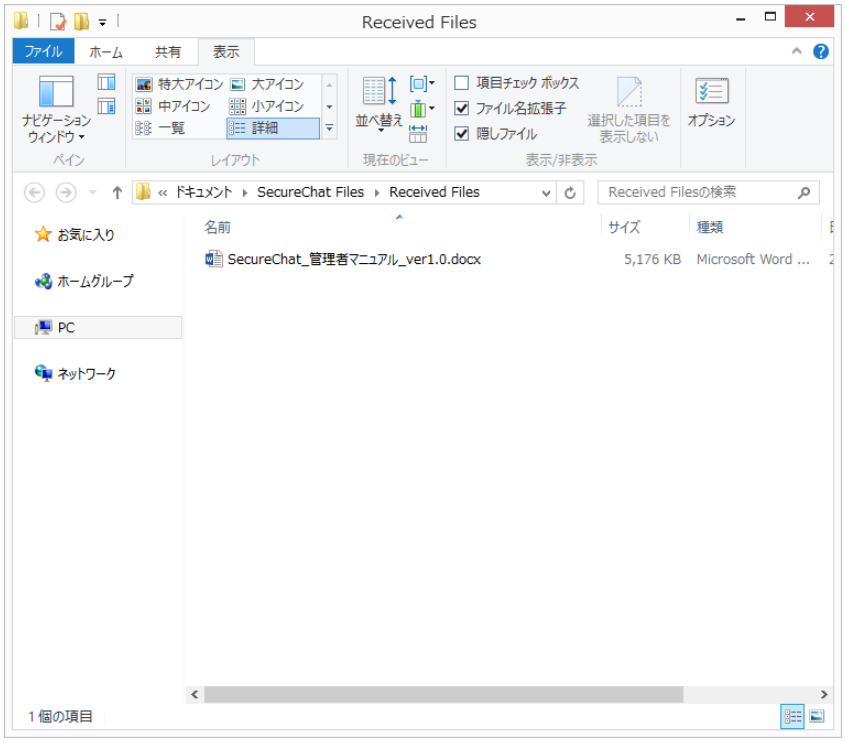
ステータス表示を変更することができます。(ステータス表示が変わるのみで、設定などに変化はありません。)

2.8.3. ファイルBOX

ユーザーがダウンロードしたファイルを確認できます。

1. 「その他」タブで「ファイルBOX」をクリックします。
2. トークルームでダウンロードしたファイルが保存されているファイルBOXの場所が開かれます。

   (既定のファイルBOXは C:¥Users¥%USERNAME%¥Documents¥SecureChat Files¥Received Files です。)



2.8.4. 一般設定

「設定」をクリックすると、設定画面が表示されます。

・自動実行：設定すると、Windowsの起動する際にQSSCを自動実行します。

・自動ログイン：設定すると、QSSCを実行する際に、保存されているログイン情報で自動ログインします。

・通知を有効にする：新規メッセージが届いた時に、通知ウィンドウを表示するかどうかを設定できます。

・サウンドを有効にする：新規メッセ―ジが届いた時に、通知音を鳴らすかどうかを設定できます。

・メッセージ着信：新規メッセージが届いた時に、タスクバーのアイコンを点滅させるかどうかを設定できます。

・お知らせ着信：管理ページでお知らせが登録されたとき、通知をするかどうかを設定できます。

・5分以上不在の場合、モバイルデバイスに通知：QSSCのPCアプリケーションにログインしているが、5分以上使用していない場合に、モバイルデバイスに通知を表示するかどうかを設定できます。

・ダウンロード先：QSSCからファイルをダウンロードする時の既定の保存先です。参照をクリックして既定のフォルダを変更することができます。

2.8.5. 詳細設定

プロキシ接続を利用している場合の設定をすることができます。

2.9. メニュー

をクリックすると、メニューが表示されます。

2.9.1. 新しいトーク

「2.5 トーク」を参照してください。

2.9.2. 設定

「2.8.4 一般設定」を表示します。

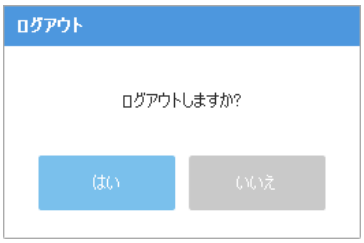
2.9.3. QSSC情報

QSSCのアプリケーションのバージョンおよびアップデートの有無を確認することができます。

最新バージョンがインストールされている場合、「最新バージョンです」と表示されます。

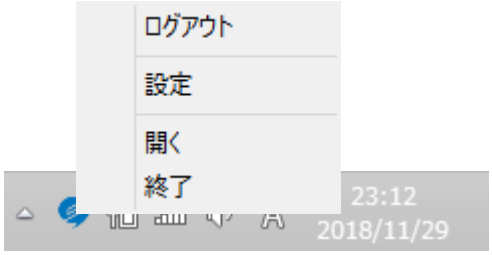
2.9.4. ログアウト

ログアウトをクリックし、確認ダイアログで「はい」をクリックするとログアウトし、ログイン画面を表示します。



2.9.5. 終了

終了をクリックすると、ログアウトし、アプリケーションを終了します。

2.10. タスクトレイアイコン

タスクトレイのアイコンを右クリックすると、ログアウト／設定／開く／終了をすることができます。